

③9おきなわみずまつり(令和4年度水道週間)の開催

企業局

実施主体： 沖縄県(企業局)

実施期間： 令和4年6月1日～7日

<50周年記念事業のテーマ>

2 事業を通して、復帰から50年間の歴史を振り返り、先人たちの労苦と知恵に学ぶとともに、誇りある豊かさに向けた展望を発信する。

○事業の内容

毎年水道週間イベントとして実施している「おきなわみずまつり」等において、復帰50周年を迎える令和4年度は、県民に水の大切さ等についてあらためて理解してもらうため、水確保に苦しんできた歴史や水源地域に対する認識を深めてもらう取組を実施する。

○50周年事業としての意義

沖縄県の水道は、米軍統治下における特殊な水道の成り立ちや、毎年のように断水が行われるなど水資源不足に長年苦しんできた歴史を有している。

現在は、沖縄本島と比べて割高な水道料金など多くの課題を抱える本島周辺離島8村の水道サービス向上を図るため、水道広域化に取り組んでいる。

復帰50周年の節目を記念し、水不足に長年苦しんできた歴史やそれを乗り越えてきた先人達の足跡、水道事業における将来展望等について、広く県民に周知することで、水の大切さや水道事業に対する県民理解度のさらなる向上を図り、健全で安定的な事業運営に繋げる。

施設一般公開(石川浄水場)



浄水場見学



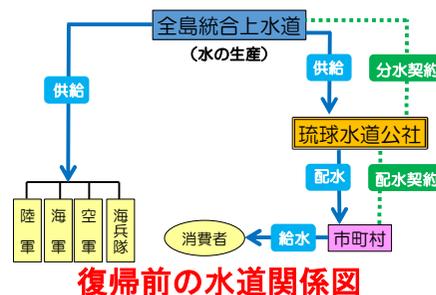
みずづくり実験

●復帰50周年を踏まえた追加コンテンツ(案)

- ①中南部地域の県民を対象とした水源地・浄水場巡りバスツアー【水の大切さや水源地域に対する認識を深める】
- ②歴史的資料(米軍統治下の資料、ダム等水源開発、上水道の普及に関する資料)等の公開【水道の歴史、先人達の苦労と知恵に学ぶ】
- ③沖縄県企業局の歴史特設ページの開設【水道の歴史、先人達の苦労と知恵に学ぶ】
- ④水道広域化施設整備事業に関する動画コンテンツの配信【離島水道を考える意識の醸成、水道広域化の理解度向上】



①水源地・浄水場巡りバスツアー(イメージ)



復帰前の水道関係図



家庭の雨水タンク

②歴史的資料等の公開



屋上に設置されている家庭用貯水タンク